

# 水防訓練で学び地域で活かす

錦江町水防訓練が6月5日に神川海岸の農協スタンド前にて、消防や警察、各消防分団・役場など各団体から120人参加しました。

訓練は、(河川の氾濫により堤防が崩れた)という設定で行われ、様々な工法で堤防の崩壊を防ぐ訓練を行いました。

消防署の指導の下、土のうと樹木を利用した木流し工法、ビニールシートを利用したシート張り工法など、各分団に分かれ

て訓練を行いました。

当日は大雨でしたが、各分団真剣に説明を受け、実践に取り組んでいました。

大雨や台風により川の氾濫や洪水で土砂崩れの危険性も高くなる時期でもあります。ひとりひとりが水害の意識を高め警戒することが大事です。再度、近隣の河川や海岸など危険所がないかチェックしましょう！

## ● 町民の皆さまへ

総務課自治防災チーム

落 司 毅

近年、地震や火山の噴火・長雨による土砂災害など例年になく異常気象が続いています。消防団でも様々な訓練を行い、地域の方々の安心安全に勤めています。住民の方々も災害時まずは、自分の安全確保に勤めてください。よろしくお願いいたします



改良積み土のう工法

月の輪工法

築廻し工法

木流し工法

## 東日本大震災から4ヶ月。岩手県大船渡市の現状を伝えます。

### 大隅半島4市5町

## 東日本大震災復興支援活動報告

3月11日に東北地方で発生した東日本大震災も4カ月近く経過しようとしています。

錦江町としても町民の方々のご協力を頂き義援金や支援物資を援助活動を行ってききました。また、支援活動としても4月初めから継続的に職員を派遣してききましたが、当初の活動と3カ月過ぎた現在の活動や環境など変化しているようです。

### 第12次派遣隊 時吉 健二

私は5月27日から6月3日まで岩手県の大船渡市で第12次の派遣隊として活動しました。震災時から継続してきた給水活動は水道設備の復旧により5月末で終了しました。

が、津波により流された被災車両の廃車手続きの業務が新たに加わりました。

物資の仕分けについては、カップ麺やレトルト食品など出ていかなかった代わりに、生鮮食品関係が多く出入りするようになり、復旧の進み具合により活動内容も変わってきています。

しかしながら、がれき撤去などはまだまだ進んでおらず、夏に近づくと、魚などの腐敗臭もひどくなっており、復旧もですが衛生面においても迅速な対応が必要と感じました。



まだ、がれきも散乱しています。



廃車手続き作業が開始しました。



派遣隊の宿舎。引継の様子です。